

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月11日

上場会社名 ジャニス工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5342 URL <http://www.janis-kogyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山川 芳範
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 富本 和伸 (TEL) 0569-35-3150
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,350	3.8	120	△10.5	131	△9.9	116	△13.1
25年3月期第2四半期	2,264	3.3	134	26.2	145	27.3	133	51.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年3月期第2四半期	6.27		6.24					
25年3月期第2四半期	7.30		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,600	2,522	54.6
25年3月期	4,695	2,496	53.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,513百万円 25年3月期 2,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	1.8	250	0.8	270	0.5	230	4.1	12.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期2Q	19,167,715株	25年3月期	19,167,715株
26年3月期2Q	678,576株	25年3月期	569,358株
26年3月期2Q	18,553,547株	25年3月期2Q	18,330,621株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復してきており、海外経済も米国を中心に持ち直しの傾向が見られます。一方で今後の欧州債務問題の動向によっては、わが国経済の景気を下振れさせるリスクを依然として抱えております。しかし、各種政策の実現から輸出・設備投資の増加、消費マインドの改善にも支えられ、次第に景気回復へ向かうことが期待されます。

当社関連業界におきましては、新設住宅着工戸数は、依然として低水準で推移しており、厳しい状況が続いています。しかし、前年の着工戸数と比較すると緩やかではありますが、持ち直しが明確になってきております。引き続き復興による需要や所得・雇用の改善により持ち直しの傾向は続くと思われま

す。
こうした状況の中、お客様にお役立ちできる『提案営業』を推進し、「フロントスリム」トイレを中心とした拡販に注力し、売上高の拡大を図ってまいりました。また、特販事業部において、独自のリフォーム市場を創り上げ、新たな事業の柱となるよう取り組んでおります。従来より全社で取り組んでおりますコスト削減活動を強力に進めるとともに、『業績を尊重する精神』を全社員が常に意識し、製造原価低減を中心に収益率の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は、2,350百万円と前年同四半期と比べ86百万円(3.8%)増加いたしました。営業利益は、ブランド構築のために販管費が増加したことから120百万円と前年同四半期に比べ14百万円の減少、経常利益は131百万円と前年同四半期に比べ14百万円の減少、四半期純利益は116百万円と前年同四半期に比べ17百万円の減少となりました。

なお当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、134百万円減少して2,031百万円となりました。これは主として、現金及び預金の減少87百万円、受取手形及び売掛金の減少46百万円によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて、38百万円増加して2,568百万円となりました。これは主として有形固定資産の増加25百万円、投資有価証券の増加13百万円によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末と比べて、95百万円減少して4,600百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて、78百万円減少して1,110百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少59百万円、未払金の減少42百万円、1年内償還予定の社債の減少15百万円、短期借入金の増加40百万円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて、43百万円減少して967百万円となりました。これは主として、社債の減少26百万円、長期預り保証金の減少20百万円によるものであります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、122百万円減少して2,077百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、26百万円増加して2,522百万円となりました。これは主として、繰越利益剰余金の増加によるものであり、自己資本比率は54.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べて87百万円減少し、502百万円となりました。

当第2四半期累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、121百万円(前年同四半期は106百万円の増加)となりました。主な内訳は、税引前四半期純利益130百万円、減価償却費76百万円による資金の増加と、仕入債務の減少59百万円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、80百万円(前年同四半期は95百万円の減少)となりました。これは主として有形固定資産の取得に伴う支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、129百万円(前年同四半期は17百万円の増加)となりました。主な内訳は、配当金の支払額91百万円、社債の償還による支出41百万円、長期借入金の返済による支出19百万円、自己株式の取得による支出15百万円による資金の減少と、短期借入金の増加40百万円による資金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年5月13日発表の通期の業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の算定方法

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成25年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	590,283	502,397
受取手形及び売掛金	1,107,832	1,061,230
電子記録債権	9,535	6,834
製品	301,150	301,391
仕掛品	47,692	49,413
原材料及び貯蔵品	87,176	88,970
前渡金	545	589
前払費用	10,205	9,291
その他	10,878	11,133
流動資産合計	2,165,299	2,031,253
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	374,070	363,748
構築物 (純額)	23,480	21,676
機械及び装置 (純額)	300,126	288,972
車両運搬具 (純額)	57	51
工具、器具及び備品 (純額)	32,679	75,698
土地	1,462,548	1,462,548
建設仮勘定	5,008	10,726
有形固定資産合計	2,197,970	2,223,421
投資その他の資産		
投資有価証券	112,574	126,117
出資金	120	120
破産更生債権等	14,160	—
長期前払費用	227	915
差入保証金	37,952	37,652
投資不動産 (純額)	176,007	175,050
その他	16,700	8,100
貸倒引当金	△25,260	△2,500
投資その他の資産合計	332,483	345,456
固定資産合計	2,530,454	2,568,878
資産合計	4,695,753	4,600,132

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成25年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	622,591	563,326
短期借入金	160,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	39,960	39,960
1年内償還予定の社債	93,400	78,200
未払金	80,698	37,979
未払費用	33,550	36,365
未払法人税等	24,966	18,168
未払消費税等	17,568	9,859
前受金	3,948	3,948
預り金	18,430	5,609
設備関係支払手形	21,831	43,928
賞与引当金	71,701	72,904
その他	0	0
流動負債合計	1,188,648	1,110,250
固定負債		
社債	26,500	—
長期借入金	127,970	107,990
繰延税金負債	6,315	9,319
再評価に係る繰延税金負債	394,107	394,107
退職給付引当金	282,472	302,239
資産除去債務	10,204	10,320
長期未払金	4,060	4,060
長期預り保証金	159,390	139,363
固定負債合計	1,011,020	967,400
負債合計	2,199,669	2,077,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金		
資本準備金	100,000	100,000
その他資本剰余金	60,267	60,267
資本剰余金合計	160,267	160,267
利益剰余金		
利益準備金	7,359	16,659
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	652,494	666,495
利益剰余金合計	659,854	683,154
自己株式	△47,999	△63,910
株主資本合計	1,772,122	1,779,511
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,713	42,558
土地再評価差額金	691,248	691,248
評価・換算差額等合計	723,962	733,807
新株予約権	—	9,163
純資産合計	2,496,084	2,522,481
負債純資産合計	4,695,753	4,600,132

(2) 四半期損益計算書
第 2 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)
売上高	2,264,026	2,350,897
売上原価	1,657,452	1,709,933
売上総利益	606,573	640,964
販売費及び一般管理費	471,659	520,159
営業利益	134,914	120,804
営業外収益		
受取利息	75	8
受取配当金	798	1,907
受取賃貸料	23,576	23,604
その他	4,710	4,450
営業外収益合計	29,161	29,970
営業外費用		
支払利息	2,285	1,376
売上割引	10,331	11,906
その他	5,473	5,909
営業外費用合計	18,090	19,192
経常利益	145,984	131,581
特別損失		
固定資産除売却損	1,290	613
特別損失合計	1,290	613
税引前四半期純利益	144,694	130,968
法人税等	10,938	14,676
四半期純利益	133,755	116,292

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	144,694	130,968
減価償却費	66,548	76,696
株式報酬費用	—	9,163
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	926	△22,760
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,844	1,202
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,065	19,767
受取利息及び受取配当金	△874	△1,915
受取賃貸料	△23,576	△23,604
支払利息	2,285	1,376
固定資産除売却損益 (△は益)	1,290	613
売上債権の増減額 (△は増加)	△32,616	49,302
たな卸資産の増減額 (△は増加)	61,034	△3,756
仕入債務の増減額 (△は減少)	△34,484	△59,264
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	—	14,160
その他	△16,548	△72,457
小計	177,590	119,492
利息及び配当金の受取額	801	1,915
賃貸料の受取額	23,576	23,604
利息の支払額	△1,977	△1,301
法人税等の支払額	△7,148	△21,857
役員退職慰労金の支払額	△86,410	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	106,432	121,852
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△94,546	△80,155
その他	△552	△350
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,098	△80,506
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	40,000
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△54,840	△19,980
社債の償還による支出	△41,700	△41,700
自己株式の取得による支出	△143	△15,911
配当金の支払額	△36,115	△91,640
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,201	△129,231
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	28,534	△87,885
現金及び現金同等物の期首残高	515,425	590,283
現金及び現金同等物の四半期末残高	543,959	502,397

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。